




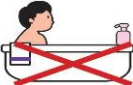



【入院診療計画書】

病名: 虚血性心疾患

心臓カテーテル治療

年月日	12月31日	1月1日		1月2日
経過	前日	検査当日(術前)	当日(術後)	1日目
患者様の目標	・必要性が理解でき、同意して治療に臨む事ができる。	・薬剤のアレルギー症状がない。	・治療を合併症なく終了できる。・治療後の不快な症状がない。 ・痛みのコントロール	・治療の結果が理解できる。 ・治療後の不快な症状がない。
検査		経皮的冠動脈形成術		
治療・処置		血管に点滴の針を入れます。治療前に排尿を済ませます。必要時、尿の管を入れます。兎径からの治療の場合はベッドで治療にご案内します。腕からの治療の場合は、車椅子で治療の部屋へご案内します。※必ず、貴重品またはセイフティーボックス内へ保管して下さい。また、義歯や指輪、時計などの金属類も外して下さい。女性の方はマニキュアや化粧品は落としていただきます。	・腕からの検査の場合 30分安静です。30分後歩行できます。動脈血管からカテーテルを行います。時間になりましたら出血の有無を確認して固定を外します。 ・兎径からの場合 兎径の動脈血管からカテーテルを行います。時間になりましたら、出血の有無を確認し、ガーゼを取ります。それまでは絶対安静です。	カテーテルを挿入した部位を確認し、出血のないことを確認したら、絆創膏に貼り替えます。
注射	薬剤アレルギーのある方は、看護師にお知らせ下さい。	治療直前に点滴を開始します。造影剤アレルギーの方は、アレルギー予防の注射をします。	治療後、点滴を行います。点滴終了後は、針を抜きます。	
内服	治療のため必要があればお薬を中止することがあります。			
活動・安静度	特に制限はありません。		腕からの治療の場合 30分安静です。30分後歩行出来ます。 ・兎径からの治療の場合 止血中はベッド上安静です。出血の有無を確認したら歩行できます。	
食事	塩分制限の心臓高血圧食がです。	治療前の1食は、摂取できません。	治療後に、すぐに水分は摂取できます。食事は1時間後に摂取できます。安静中は寝たまま摂取していただきます。	特に制限はありません。
観察	看護師が、血圧などの測定をさせていただきます。		看護師が、血圧などの測定をさせていただきます。	看護師が、血圧などの測定をさせていただきます。
清潔		入浴できません。	看護師が、安静時終了後に、温タオルで清拭をさせていただきます。	シャワー浴ができます。入浴は翌日からできます。
排泄	特に制限はありません。		安静中はベッド上での排泄となります。	特に制限はありません。
リハビリ				
教育・指導・説明	入院生活についての説明をさせていただきます。治療についての説明をさせていただきます。			医師から治療の結果の説明があります。看護師から、退院後の生活と薬について説明があります。
特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			
退院後の治療計画及び療養の留意点	・お身体の変化を見逃さないようにするため、定期的な外来受診をして下さい。生活上での注意点は看護師より説明します。 ・カテーテルを行った手や足の痛み、しびれが続く場合は外来を受診して下さい。			

※入院期間や病名など、治療計画については、現時点で考えられるものであり今後変更となることもあります。

ご不明な点はお気軽にスタッフにお尋ねください。

明治33年1月0日

主治医: 氏名

担当看護師:

上記の治療・看護計画に同意します。

ご署名:

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院